



駒留中だより



響きの学び舎

世田谷区立駒留中学校 校長 加瀬 康夫

世田谷区下馬 4-18-1 Tel.3424-3070

Kindness has the power to change the world.

訳：親切は、世界を変える力を持っている。 (チャールズ・M・シュルツ)

チャールズ・M・シュルツは、アメリカの漫画家で代表作の「ピーナッツ」で世界的に有名になりました。この紹介よりも世界で一番有名なビーグル犬のスヌーピーの生みの親と言った方が分かる人が多いでしょうか。

先日の全校朝会で地域の方からいただいたメールについて紹介しました。2歳の息子と0歳の娘を連れてお出かけ広場に行くために歩いていた時、息子がぬいぐるみを落としてしまったことに気づかずにいたところ、男子生徒2名が拾って届けてくれた、という感謝の気持ちを伝えていただいたものです。そして最後に「行動を起こしてくれたことで助かった人がいる。」ということを書いてくださいと書かれていました。

この連絡を聞いたときに、頭に浮かんだ言葉が2つあり、朝会でも話した宮沢章二さんという方が作った「行為の意味」という詩の一節の「こころはだれにも見えないけれど、こころづかいは見える。」というものと、この「親切は、世界を変える力を持っている。」でした。(「行為の意味」については、以前に朝会で話したことがあるので割愛します。)

ぬいぐるみを届けてくれた生徒、その感謝をわざわざ学校まで伝えてくれた地域の方のどちらにも、「ありがとうございます。」という言葉を送りたいと思いました。1つの行動が次々と連鎖的に幸せの輪を広げていってくれるものだと実感いたしました。

「ピーナッツ」という漫画は50年もの間、子供た

ちの日常生活を通して人生の普遍的なテーマを巧みに描き出している、といわれており、スヌーピーの発した数々の言葉が、名言として広まっています。この言葉もその中の1つです。

そして、「ピーナッツ」という漫画を日本語に翻訳していた人については知っているでしょうか。谷川俊太郎たにかわ しゅんたろう(詩人、翻訳家、絵本作家、作曲家)が50年もの長い間担当していました。先月11月13日に亡くなられたため、ニュース等で取り上げられていたことなどでも記憶のある人も多いと思います。

皆さんの中にも谷川俊太郎の書いた絵本や詩など知っているという人もいるでしょうし、興味があれば調べてみると本当にたくさんの作品が残されていることが分かります。翻訳という仕事は、ただ英語を日本語に訳せばいいわけではなく、大人から子供にまでわかりやすく、原作の漫画の世界観を壊さないように言葉選びをしなければならないものです。「スヌーピーの名言」として様々な言葉が(本やネットなど本当に数多く紹介されています。)伝わっているのは、翻訳した谷川俊太郎の力も大きいものだと思います。本人も翻訳という作業については、「日本語にする時には、一人称も僕、私、俺、吾輩…なんてあって、ひらがなもカタカナも漢字もある。4コマのなかで、どれを使うかでニュアンスも変わるので…」と語っていたそうです。

先月も言葉の持っている力について書かせてもらいましたが、言葉選びの大切さについても考えてもらいたいと思います。

人格の完成をめざして (12月)

学校独自テーマ：理想

今までの自分を振り返り、理想の自分に向かって積極的に挑戦していますか？

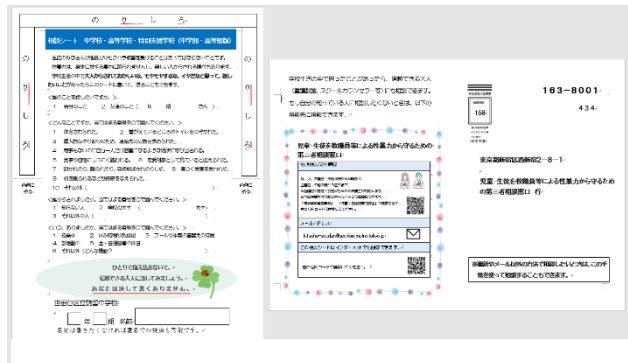
一年の終わり、そして新しい年を迎えるにあたり、今までの自分を振り返り、より高い目標・なりたい自分に向かって困難なことにもくじけず努力します。



大切な心と体を守るために

皆さんが学校以外にも、様々な悩み（性暴力を含めた暴力についても含めて）相談できる窓口があります。この相談窓口
に手紙でも相談ができるようになっており、学校 HP（配布文書）からもダウンロードができるようにしてあります。

- ・学校の先生や大人にも秘密にしたい場合は、この用紙に書かれている電話番号、メールアドレスに連絡すると、相談にのってくれて、皆さんのことを助けてくれます。この用紙を使えば、切手無しでも郵送で相談することができます。この他にも子供向け相談窓口一覧（「一人で悩まず相談しよう」）も学校 HP（配布文書）で見られるようにしてあります。
- ・自分が、被害を受けていなくても、友だちが被害を受けるのを見たときも、迷わず相談してください。



相談用紙

どちらでも学校HPから
ダウンロードできます。



子供向け相談窓口一覧

（「一人で悩まず相談しよう」）

クリーン大作戦を行いました

12月14日（土）にクリーン大作戦を実施しました。この活動は、学校周辺及び敷地内を地域関係者やPTAの方と清掃することによって、地域の一員であることの自覚を促すとともに、ボランティア活動の一環として実施し、環境美化への意識を育むことを目的としています。土曜授業の後の実施でしたが、180名近くの生徒から参加申し込みがあり、落ち葉掃きほか清掃活動を行い、予想以上の大量の落ち葉等の回収を行う事ができました。参加した生徒のみなさん、ご苦労様でした。

ご協力いただきましたPTAおよびサポーター、地域関係者の皆様ありがとうございました。

最後に（グリーンレンジャーの皆様と一緒に収穫した）柚子を参加者が持ち帰りました。



年末にあたりまして

12月2日から6日には、三者面談を実施させていただきました。保護者の皆様におかれましては、年末の平日というお忙しい中、足を運んでいただきありがとうございました。

まもなく、令和6年度の第2学期も終業をむかえ、学習に関する評価を伝えるために通知表をお渡しします。生徒の努力の成果をお伝えするものですので、保護者の皆様におかれましては、生徒の成長を促す声掛けをよろしくお願いいたします。

安全指導について

11/29 スケアードストレイト

12/13 起震車訓練

毎月、避難訓練や安全指導を実施しております。11月29日には、交通安全指導の一環で、スケアードストレイトというスタントマンによる交通事故の再現を見て、事故の怖さとともに交通ルールを守る大切さを学ぶ取り組みです。

実際に、世田谷区内でも小中学生の交通事故発生件数が増加しているそうです。十分に気を付け交通ルールを守りましょう。



12月13日には起震車を用いて震度7の揺れを体験してもらいました。昔より天災は忘れたころにやってくる、と言われていますが特に今年の1月1日に発生した能登半島地震では、いつ発生しても落ち着いて対応できる準備をしておかなければならないことを痛感させられる災害でしたので、このような訓練の体験を生かしてもらいたと思います。

